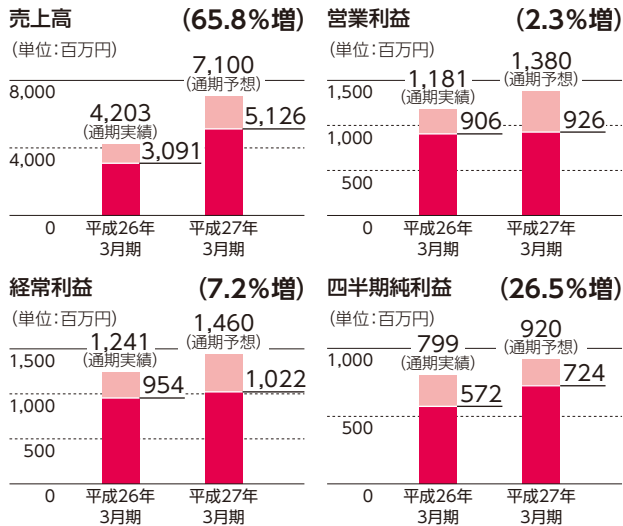


## 第3四半期業績ハイライト



## 臨時株主総会ご報告

平成27年2月20日、当社は臨時株主総会を開催し、定款一部変更の件および取締役3名の選任をご承認いただきました。

### 決議事項

#### 第1号議案 定款一部変更の件

本件は原案どおり承認可決され、商号変更および取締役任期変更等がそれぞれ決定しました。

#### 第2号議案 取締役3名選任の件

本件は原案どおり、新藤 匡浩氏、秋山 泰氏、川西 孝雄氏の3名が新たに選任されました。

なお、各候補者のうち、新藤 匡浩氏および秋山 泰氏は、平成27年4月1日付けにて就任いたします。

## 株主優待のご案内

当社は平成27年3月末日を基準日とし、株主優待を開始します。

保有株式数	優待商品
100株以上500株未満	JCBギフトカード2,000円分
500株以上	JCBギフトカード4,000円分

## 合併および社名変更のご案内

当社は、平成27年4月1日付けにて、今後拡大が見込まれるビッグデータ市場でのデータ活用ソリューションを得意とする(株)ビーコンITとの合併を予定しています。

当社は本合併を成長に向けた新たな出発と捉え、社名変更を行います。

新社名は、「株式会社ユニリタ(英文:UNIRITA Inc.)」。

「価値創造のために、『ユニークな発想』で、『利他の精神』を持ってお客様と社会の発展に貢献する企業を目指す」という想いを込めています。

新ロゴデザインでは、UNIRITAの「I」をエクスクラメーションマーク(!)に見立て、ユニークさとお客様を驚かせる提案を表しました。全体デザインは、利他の精神でステークホルダーの皆様を笑顔にするというコンセプトでデザインし、カラーについては、赤色は「情熱」、銀色は「洗練された知性」、黄色は「幸せ」を表現しています。

## IRカレンダー(予定)

- 4月 1日(水): (株)ビーコンITと合併  
(株)ユニリタへ社名変更
- 5月 7日(木): 平成27年3月期決算発表
- 6月18日(木): 定時株主総会、株主優待発送
- 6月19日(金): 期末配当金のお支払い開始

## 会社概要 (平成26年12月31日現在)

商号	株式会社ビーエスピー
設立	昭和57年5月
上場	東京証券取引所 JASDAQ市場(証券コード:3800)
資本金	13億3,000万円
所在地	〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
ホームページ	<a href="http://www.bsp.jp/">http://www.bsp.jp/</a>
お問い合わせ	広報IR室 TEL:03-5463-6384

株式会社ビーエスピー  
証券コード: 3800

平成27年4月1日

ビーエスピーは  
ユニリタへ変わります

UNIRITA

株式会社ユニリタ

平成27年3月期  
第3四半期 決算レポート

平成26年4月1日～平成26年12月31日

株主の皆さまへ

ユニリタってどんな会社?

第3四半期業績ハイライト

臨時株主総会ご報告

株主優待のご案内

合併および社名変更のご案内



代表取締役  
社長執行役員 竹藤 浩樹

暦の上には春は立ちながら、厳しい寒さが続いております。株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

先般2月5日に発表いたしました、平成27年3月期第三四半期決算の概要をご報告申し上げます。

当第三四半期の売上面では、システム運用事業の技術支援サービスの増加、ビーコンITの連結寄与等により前年同期比増収となりました。利益面では、ビーコンITの連結寄与により増益となりました。

### ①データ活用事業

本事業の業績は、売上17億12百万円、営業損失61百万円となりました。(新規事業領域のため、前年同期比は記載していません)

お客様のIT投資は、営業力強化やグローバル化対応等の「攻めの投資」が顕在化しています。先進的な企業ではビッグデータ活用への投資が始まりつつある状況を見据え、金融機関向けのセキュリティ対策不正防止ソリューションや製造業・サービス業などのユーザ導入実績をもとにSSO(シングルサインオン)ソリューションが新規のお客様を中心に伸長しました。

### ②システム運用事業

本事業の業績は、売上13億94百万円(前年同期比7.6%増)、営業損失3億62百万円(前年同期は3億66百万円の損失)となりました。

プロダクトの技術支援サービスについては、基盤システム構築案件やシステム移行案件への提案を強化し、売上が伸長しました。その一方、技術支援サービスの伸長により技術者が同サービス対応にシフトしたため、製品販売は抑制傾向が続きました。

また、業務改善コンサルティングや人材育成サービスでは、既存のお客様から追加案件を受注するなど堅調に推移しました。

### ③メインフレーム事業

本事業の業績は、売上16億33百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益12億71百万円(同3.3%減)となりました。

オープン化やダウンサイジング化の潮流を受け、前年同期比では減少したものの、金融業界や生損保業界でのBCP対策としてのシステム増強案件を複数受注したことから、期初に計画した減少率を下回ることができました。

### ④その他事業

本事業の業績は、売上3億84百万円、営業利益79百万円となりました。(新規事業領域のため、前年同期比は記載していません)

(株)アスペックスでは、期初より人材派遣業界の環境好転を見据え、製品販売および製品開発へ取り組んだ結果、業績は順調に伸長しました。また、(株)ビーティスでは、内部統制セキュリティツールの引き合いが増加しました。

なお、通期の見通しでは、売上高は期初計画に対して5.3%未達、営業利面および経常利益は計画通り、当期純利益は期初計画比3.3%増となる見込みです。

## 社名変更

合併に際しては、社名も新しくいたします。新社名の「株式会社ユニリタ」をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 決算の概要

当第三四半期の業績は、売上高51億26百万円(前年同期比65.8%増)、経常利益10億22百万円(同7.2%増)となりました。

なお、今期、当社は連結子会社化である株式会社ビーコンインフォメーションテクノロジー(以下、ビーコンIT)との本年4月1日の合併とその後のスムーズかつスピーディな立ち上げに向けて、全力で準備を進めております。

今期年度方針の下、当第三四半期までに取り組んできた施策の進捗は下記の通りです。

### 〈平成26年度経営方針と施策〉

#### 1. 経営資源の早期融合による事業基盤の強化、戦略領域への先行投資の実行

- クラウド、ビッグデータ等の戦略領域への技術者の再配置として、既存事業から投資領域へ技術者をシフトし今後に向けた事業開発体制を強化。
- 成長市場に対する戦略的投資として、BPM(ビジネスプロセスマネジメント)事業を立ち上げ、コンサルタント人材を増員。
- ソフトウェア・イー・ジー(株)との販売提携によりビッグデータ関連のソリューションのラインナップを強化。

#### 2. 収益力強化のための製品・サービスの統廃合

- 市場性、収益性の観点からビーコンITにおける他社製品の取扱いを一部改廃。

#### 3. 両社協働によるグループ・シナジーの基盤づくり

- ビーコンITとの営業プロセスの融合として、両社のお客様へのクロスセルや合同ロールプレイングによるセールススキル強化、活動量増加策を実施。
- マーケティング施策では、より多くのお客様の潜在ニーズを開拓するために、Webセミナーを中心に新規開拓を推進。

## ユニリタってどんな会社？

私達は、日本に数少ない独立系の  
自社開発のパッケージソフトウェア  
メーカーです。

株式会社ユニリタ UNIRITA

データ活用を通じて、デジタル社会の  
ビジネスに貢献する。

システム運用を通じて、効率化や  
生産性向上を実現する。

ユニリタは、自社開発のパッケージソフトと  
最新技術を使い、  
お客様の経営課題を解決します。

